

くすり

きょうだい

お藥兄弟とパイキン丸に

すごい熱じやあ

おうおろ

あなたがいたい

ある日
坊やのおなかが痛くなり
熱も出てきました

坊やが
住んでいました

昔々ある所に
おじいさんとおばあさんと

坊や

おじいさん

おばあさん

おいしや
さん!!!

わしは
通りすがりの
医者じや

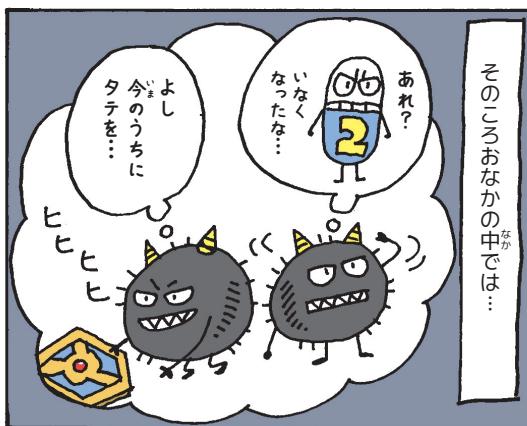
具合の
わかるそうな
声を聞いての

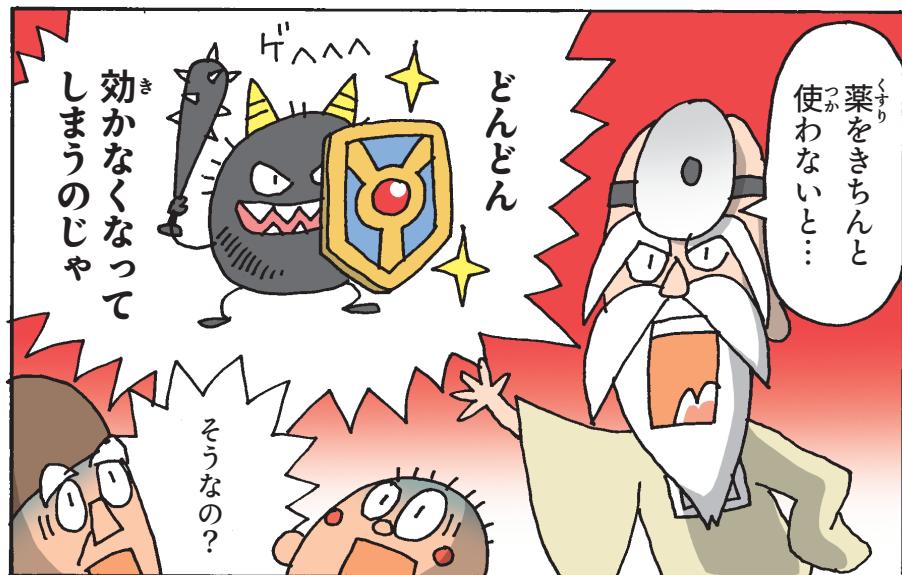
その時――

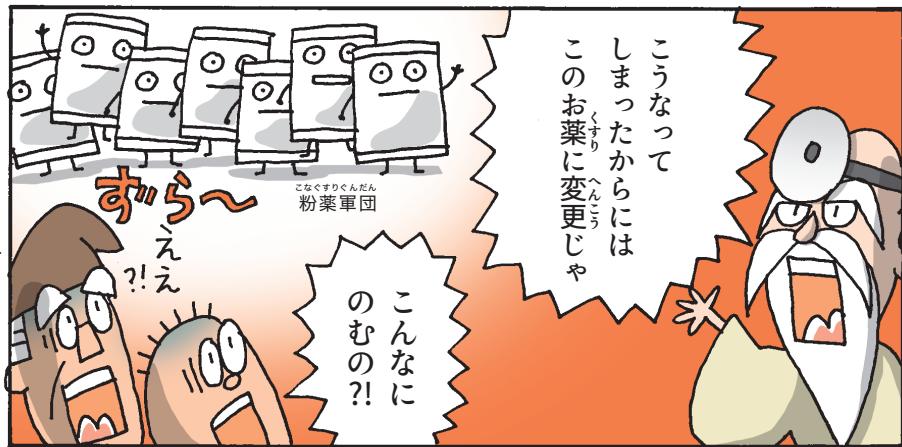
!

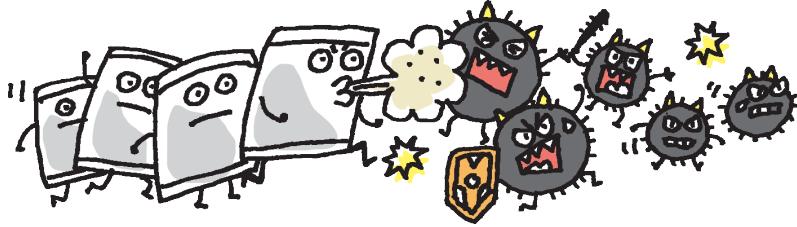
うくわん











風邪のときも抗菌薬は必要？

薬剤耐性菌を増やさないために、もうひとつ、是非知っていただきたいことがあります。

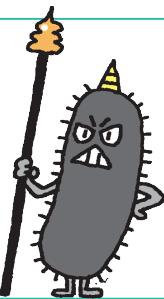
それは、「風邪に抗菌薬は効かない」ということです。

抗菌薬は「細菌」に対して効果がありますが、風邪やインフルエンザの原因となる「ウイルス」には効果がありません。ウイルスに効果がある薬は抗ウイルス薬と呼ばれています。細菌とウイルスは、大きさや体の仕組みが全く違います。そのため、細菌に効く抗菌薬でも、ウイルスには効果がないのです。

細菌とウイルスの違い

細菌

- ▶ 大きさ : 0.001 mm
- ▶ 細菌の病気
肺炎、中耳炎、膀胱炎など



ウイルス

- ▶ 大きさ : 0.00001 mm
- ▶ ウィルスの病気
風邪(感冒)、インフルエンザ、風疹など

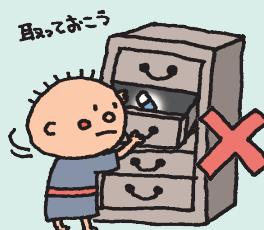


風邪を引いたときに抗菌薬を飲んでも早く治ることはありません。抗菌薬は風邪に効かないだけでなく、副作用(下痢・嘔吐・発疹など)を起こすこともあります。その上さらに、不要な抗菌薬を繰り返し飲んでいると薬剤耐性菌が生まれるリスクも高まってしまうのです。

正しい知識を身につけて、あなたやあなたの大切な人の健康を守りましょう！



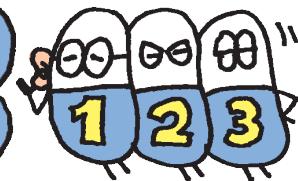
抗菌薬をあげたり
もらったりしてはいけません



抗菌薬を余らせたり
とっておいたりしてはいけません



お医者さんの ヒソヒソ解説



薬剤耐性って知ってる？

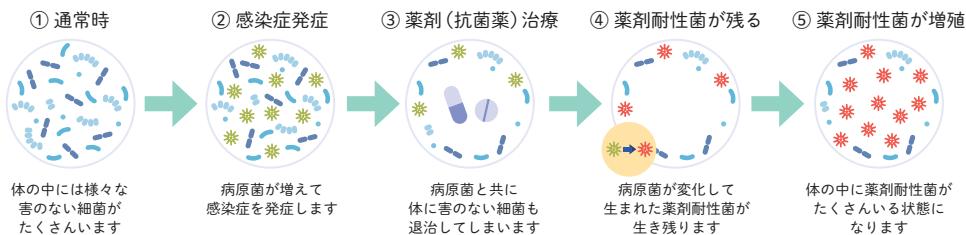
漫画の中で、「お薬（抗菌薬）を途中でやめてしまう」「とっておいた薬を、また具合が悪くなった時に飲む」といった行動によって、バイキンおにぎが強くなってしまう——そんな場面がありました。実はこれ、「**薬剤耐性**」と呼ばれる現象が関係しています。

「**薬剤耐性**」とは、感染症の原因となる微生物に本来であれば効果があるはずの薬が効かなくなる、または効きにくくなることをいいます。

肺炎や膀胱炎など、細菌が原因で感染症を起こしたときは、医師の処方に従って、抗菌薬を服用します。抗菌薬は病原菌だけでなく、体内的無害な細菌も排除してしまいます。その際に、一部の病原菌が抗菌薬から逃れて、薬剤耐性を獲得した「**薬剤耐性菌**」に変化することがあります。特に、必要な量の抗菌薬を、決められた期間きちんと飲み続けないと、薬が効かない「**薬剤耐性菌**」が生まれやすくなります。

薬剤耐性菌が増えると、使える抗菌薬の種類が限られてしまい、本当に必要な時に治療ができなくなる可能性があるのです。

薬剤耐性菌が生まれるまで



薬剤耐性菌を
ふやさない
ためには?
私たちに出来ること

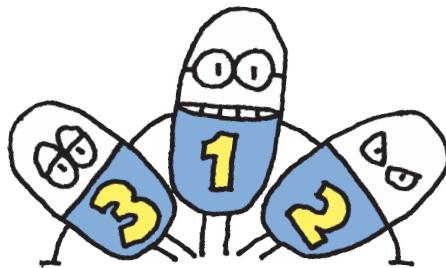


抗菌薬は医師や薬剤師の
指示通りに飲みましょう



手洗いうがいやワクチン接種で
感染を予防しましょう





内閣感染症危機管理統括庁

マンガ動画はコチラ



なまえ